

# 進路だより

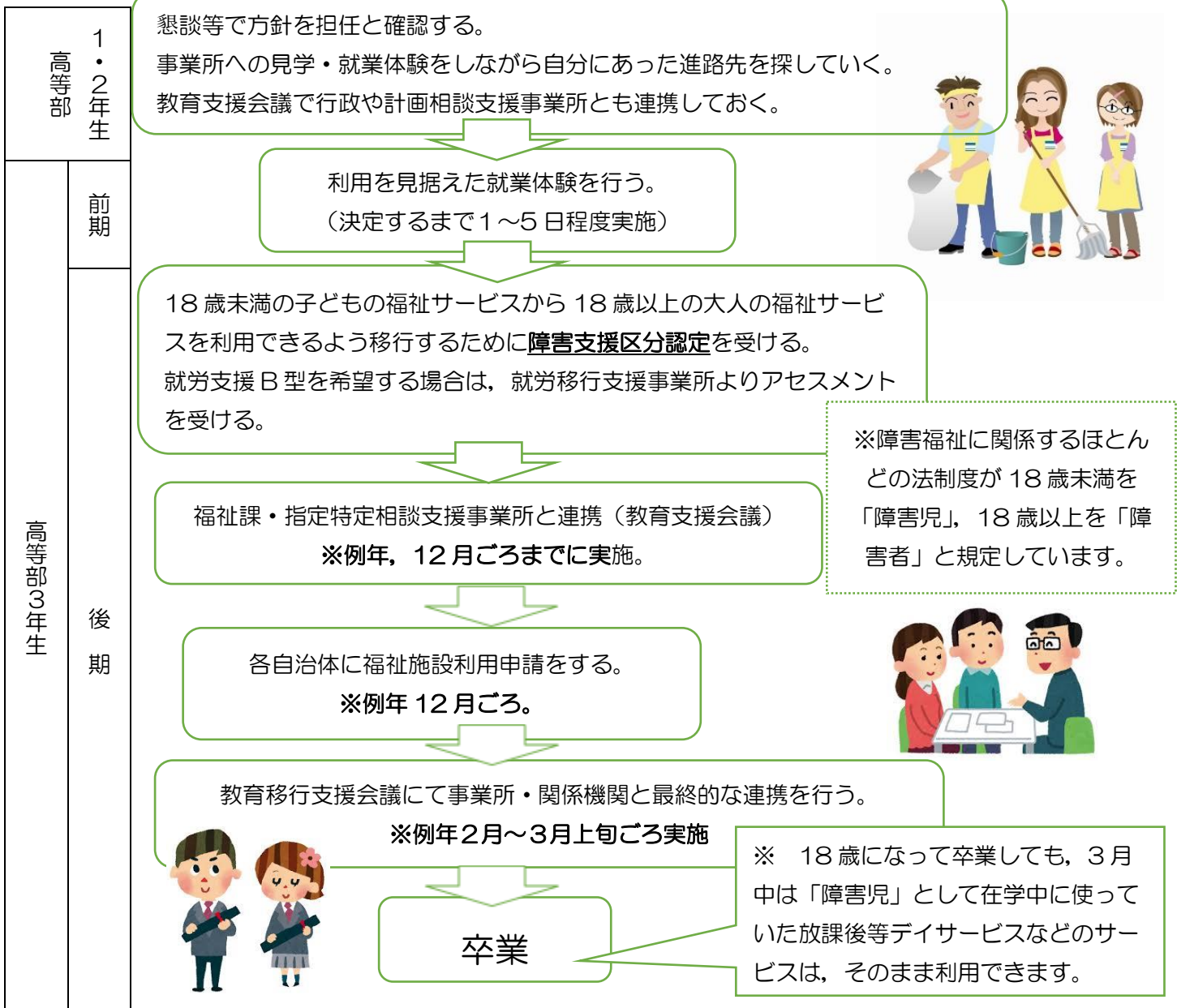
広島県立西条特別支援学校

進路指導部 No.2

令和4年6月 10日

今回の進路だよりは、本校高等部生徒卒業後の進路先として最も多い福祉的就労の進路決定までの道筋と、高等部のキャリア教育の取組について掲載します。新型コロナウイルス感染防止対策で、就業体験や職場実習に制限がある場合もありますが、事業所や保護者との連携を密に行い、進路決定に向けて取組みを進めていきます。御協力をよろしくお願いいたします。

## 【福祉的就労(事業所)の進路決定までの道筋】



上の図に示している通り、福祉事業所を利用する場合は各自治体へ12月ごろに利用申請が必要です。そのため、それまでに利用する施設及び日数等を決めておくことが望ましいです。高等部の早い時期から保護者、学校、事業所との連携を深めることが大切です。

※に示している時期は目安です。特に福祉施設利用申請の時期については各自治体に確認が必要です。

小学部・中学部の時から、福祉制度やサービスについては、関心を持ち、アンテナを張って、知識や情報を得ておきましょう。

# 高等部キャリア教育の取組 ～高等部作業学習～

高等部Ⅱ類型では、作業学習の授業があります。作業学習の目標の一つに「働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な資質・能力を養う」ことがあります。作業学習では、ボールペンの組み立て・封筒入れ・仕分け作業など実際の事業所で行われている軽作業の練習もしています。また作業の力だけでなく、卒業後に必要な「挨拶・返事・確認・報告・相談」の大切さも学んでいます。



## 「身じたく」

安全に作業するために作業服を着ます。ファスナーをしめるのは難しいです。襟が整っているかは鏡でチェックします。



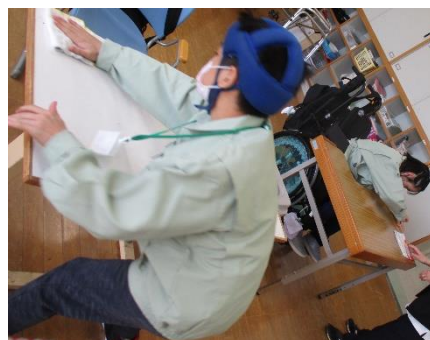
## 「あいさつ」

「おつかれさまです」「ありがとうございます」「しつれいします」「すみません」「できました」「次は何をしたらいいですか」「わかりました」等の挨拶を大きな声で復唱しています。



## 「作業と報告・検品」

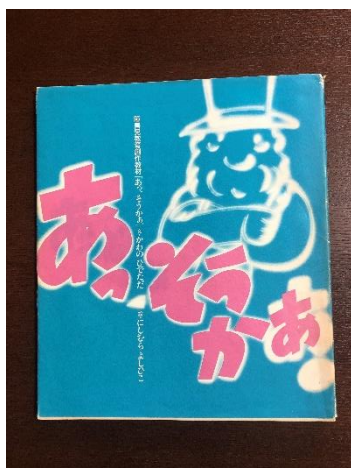
指示通りに作業をします。徐々に、作業時間を長くしています。作業が終わったら、確認して報告します。先生に検品してもらいます。



## 「片づけ・清掃」

自分で片づけて、掃除します。雑巾の縦絞りも練習中です。

## 進路コーナーのおすすめの本



## 障害児教育創作教材1「あっ、そうかあ」

かわのひでただ 文 にしむらよしひこ 絵

デパートの入り口のガラスに頭をぶっつけてコブを作ったおじさん。目の見えないさち子さんは、その話を聞いて一言、「目が見えるって、ふべんだねえ」とつぶやいた話「ふべんだねえ」をはじめ、「あっ、そうかあ」「おかしいな、あー君」他 13話が収録されています。障害児とのかかわりの中での逆転、痛快、発見で、子どもたちを新しい世界にいざないます。